



エコアクション21
登録番号 0001803

Fukuoka Johkasou Association

KAIHO

美しい水環境の創造へ

かいほう



一般財団法人 福岡県浄化槽協会
Fukuoka Johkasou Association

従業員の方々にも広く、ご回覧下さい。

INDEX

理事長あいさつ	1
知事年頭あいさつ	2
記念号特集	
機関紙「かいほう」150号に寄せて	3
協会かいほうのあゆみ	4
キラキラ新人奮闘記	6
事業報告	
法人運営	
第14回常任理事会	8
普及啓発	
平成30年度福岡県浄化槽推進協議会 福岡ブロック会議に講師派遣	8
第7回じょうかそうポスターコンクール 最優秀賞(福岡県知事賞)表彰	9
浄化槽ポスター展を開催	10
平成30年度浄化槽シンポジウム福岡を開催	11
浄化槽普及啓発資料の紹介	12
出前講座の実施	13
出前講座のお礼	15
環境フェアへの出展	16
検査事業	
クロスチェック委員会の報告	17
法定検査結果について(上半期分)	18
平成30年度上半期の法定検査(第11条検査)実施状況	19
行政職員による法定検査の視察	20
11条検査の採水容器の変更について	20
平成29年度法定検査における 水質検査(BOD)結果について	21
講習会等	
指定採水員指定講習会(更新)兼 浄化槽技術研修会を開催	22
指定採水員指定講習会(新規)開催のお知らせ	22
九州地区浄化槽検査員研修会に参加	23
全国浄化槽技術研究集会に参加	23
協会行事録(平成30年10月~12月)	24

表 彰

「浄化槽の日」第32回全国浄化槽大会 における表彰(標語)	25
(一社)福岡県環境計量証明事業協会 「計量の日記念式典」における表彰	25

情 報

試験・講習	
平成30年度浄化槽関係試験・講習日程表	26
2019年度浄化槽関係試験・講習日程表(予定)	26
その他	
清掃活動の実施	27
主任(層)職員研修について	27
環境学習について	28
浄化槽Q&A	29
水質検査課だより(No.7)	30
法定検査の指摘事例	31
ふるさと百景	34
編集後記	34



●●●●● 事務局・福岡検査センターの住所表示変更について ●●●●●

分筆に伴い、下記住所表示に変更になりましたのでお知らせします。
 お手数ながら、住所録等のご訂正をお願いいたします。
 なお、郵便番号、電話、FAX番号は変更ございません。

変 更 日：平成30年12月1日

新住所表示：糟屋郡篠栗町大字乙犬966-7 / 旧住所表示：糟屋郡篠栗町大字乙犬966-2



理事長あいさつ

一般財団法人福岡県浄化槽協会
理事長 三浦 正吏



あけましておめでとうございます。

平成31年の新春にあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

協会と皆さまをつなぐ情報誌として「かいほう」を発行して参りましたが、昭和52年7月に第1号、平成18年8月に第100号を発刊、そしてここに記念号として第150号を皆さまにお届けする運びとなりました。

これもひとえに協会発足時から今日まで協会を支えて頂いた、歴代会長をはじめとして会員各位並びに関係者の皆さま方のお陰であり、厚くお礼申し上げます次第です。

さて、昨年は平成30年7月豪雨、北海道胆振東部地震等の災害により、甚大な被害が発生しました。被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧復興をお祈り申し上げます。

昨年の「浄化槽の日」実行委員会主催による、第32回全国浄化槽大会において「浄化槽の日」の標語の入選4作品が発表され、最優秀賞が「浄化槽で守ろう僕たちの水環境 浄化槽で考えよう私たちの未来」の作者に贈られ、優秀賞には3題の標語が選ばれました。

最優秀賞と優秀賞の標語3題には、「未来」という言葉が使われており、浄化槽が重要な役割を期待されている現れだと思われます。

環境省においては、2019年度浄化槽予算に「浄化槽台帳の導入推進事業への助成」が新規に計上されており、行政による浄化槽情報や指定検査機関、民間業者の有する情報を統合・整理した浄化槽台帳を整備することで、浄化槽の適正な維持管理の確立の強化がなされることを期待します。

一方、田川市においては、平成31年度から合併浄化槽による市全域の汚水処理整備が実施され、汲み取り便槽、またはみなし浄化槽から合併浄化槽への転換に最大およそ100万円を超える補助を行う「個人設置・公的管理型浄化槽整備事業」がスタートします。

これまでにない先進的な事例であり、浄化槽整備の加速化が大いに期待できるものと考えています。

このような中であって当協会では、引き続き行政並びに関係事業者と連携し「浄化槽適正管理推進事業」、「浄化槽シンポジウム」等の重要事業を今後も推進して参ります。

役員並び職員一同、浄化槽を取り巻く環境の変化に柔軟に対応しながら事業の推進に向けて、全力を尽くして参りますので、皆様のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



知事年頭あいさつ

福岡県知事 小川 洋



新年あけましておめでとうございます。

一般財団法人福岡県浄化槽協会ならびに会員の皆さまには、日ごろから浄化槽の適正な維持管理の確保やその普及啓発を通じて、県民の健康で快適な生活環境の確保に格別のご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

また、「かいほう」が創刊150号を迎えられ、長きにわたり浄化槽に関する幅広い情報の発信に努めておられることに敬意を表しますとともに、心からお祝い申し上げます。

福岡県は、一昨年、昨年と2年連続で豪雨災害に見舞われました。県では、それぞれの被災地の復旧・復興に、全力で取り組んでまいりました。

貴協会ならびに会員の皆さまにおかれましても、さまざまな形で復興支援にご尽力いただきましたことに対し、深く敬意を表します。

今年は、まず何より、被災地の復旧・復興を加速させます。そして、各地域で雇用を増やし、元気な福岡県をより一層元気にし、一方で、いろいろな問題を抱えておられる方々に寄り添う、温かみのある行政に力を入れてまいります。

県内被災地の一日も早い復旧・復興に全力を挙げるとともに、県外の被災地に対してもできる限り支援してまいります。そして、災害の経験と教訓を生かした防災対策の充実強化、近年頻発する自然災害を踏まえた緊急輸送道路、河川、砂防施設の整備など、「災害に強い福岡県」をつくっていきます。

浄化槽は、短期間かつ省スペースでの設置が可能であるとともに、災害に強いという特長を持っており、また、污水处理施設早期整備の必要性や、中山間部など人口分散地域における経済効率性の観点からも、その普及が期待されています。

一方、浄化槽の処理機能が十分に発揮されるためには、清掃・保守点検・法定検査といった適正な維持管理が不可欠であることから、皆さまの役割は極めて重要です。

県におきましては、「福岡県污水处理構想 ～ふくおか水環境ビジョン」に基づき、持続的な污水处理システムの構築を進めてまいります。単独処理浄化槽や汲み取り便槽から合併処理浄化槽への転換を促進するため、転換を行う際の単独処理浄化槽などの撤去費、配管費への県費助成を昨年度から開始しました。今後も、本構想の下、浄化槽の整備を着実に進めてまいりたいと考えています。

今後とも、関係の皆さまの一層のご支援、ご協力をお願いします。

新年が県民の皆さまにとって、素晴らしい一年となりますよう心からお祈りいたします。

機関誌「かいほう」150号発行に寄せて

一般財団法人福岡県浄化槽協会
専務理事 山本 直隆



協会の機関誌は昭和52年(1977年)7月1日に創刊され、以後、春夏秋冬の年4回の発行を基本とした季刊誌として、42年の歳月をかけて今回150号が発行されました。

機関誌発行の変遷は、次ページの「協会かいほうのあゆみ」に譲ることとして、これまで

創刊号から42年間、編集、発行に携われてこられた、たくさんの職員の方、関係者の方に心から感謝の気持ちと敬意を伝えたいと思います。

1冊の「かいほう」を作り上げる手順は、まず掲載記事の企画から始まります。定型的な記事を中心に、既刊号を参考にして目次を作り、関係部署に寄稿を依頼します。

非定型的なトピックス記事の掲載を要請された場合は、記事の内容を考慮して、記事のボリュームはどれくらいか、どのページに挿入するか(場合によれば他の記事との順番を変えたり)、発行日に間に合うのかなど、編集担当のセンスと力量が試されます。

その他にも、季刊誌として美しい四季の雰囲気をご提供いただける表紙の写真は、「かいほう」を読んでいたかどうかの最初の関門です。

掲載する市町村を慎重に選定し、市町村観光課などに依頼して、時には訪問して掲載写真を頂きます。「かいほう」を気持ちよく手にとっていただけるような季節感あふれる写真を選んでいきます。

平成17年4月からは、ロングラン企画の「ふるさと百景」シリーズがスタートし、県内各地の伝統行事、文化財等を皆様にご紹介しています。その選定には、市町村のホームページや観光協会のパンフレットをリサーチして、編集職員の感性を研ぎ澄まして掲載内容を選定しています。一人でも多くの人に「かいほう」を読んでもらいたいという編集職員の思いが伝わってきます。

一連の作業の後には、掲載記事の内容チェック、印刷会社に原稿依頼、校正など締め切り日時との闘い、そして発送業務などが待ち構えています。

編集から発送までの作業のうち、印刷以外の全ての行程を担当し、年次計画に沿って確実に発行している担当職員を誇りに思うと同時に、頭が下がる思いです。

発行業務には決して華やかさはありませんが、職員が自ら企画し「かいほう」という作品を完成させるまでの過程で、仲間とコミュニケーションを取り、ひとつの仕事を成し遂げた実感を得て、社会人、人間として成長していく姿を目の前で見られる幸せを感じています。

余談ですが、これまでの表紙の写真のなかで、私が一番のお気に入りには98号(平成18年(2006)年1月1日発行)の久留米百年公園内にある「新春」の石碑です。

この詩文の作者は、久留米市が生んだ詩人の丸山 豊(1913~1989))で、團 伊玖磨が作曲した「合唱組曲 筑後川」の作詞者でもあります。

「その一撃! 斧はくいこむ…」から始まる詩文に、新年への大きな期待感、静けさの中の力強い闘士を感じます。



新春
その一撃!
斧はくいこむ 年はおわる
杣人よ斧をすてよ
杉はたおれる 年はあらたまる
最後のいたましい叫びが
山から山へこだまする
春の日ざしに嶺の切株
南とむいてはふくらみ
北とむいてはふくらみ
切株の処でふくらんだ年輪よ
そこに不屈の眼をおけば
山は高い 野はひろばる
そこに不屈の眼をすてて……

これからも1号ずつ、丁寧に発行を積み重ねていただきたいと思います。

(「かいほう」の一人のファンとして感謝)

協会かいほうのあゆみ

第1号
1977年
(昭和52年)

1980年
(昭和55年)

1982年
(昭和57年)

1983年
(昭和58年)

1985年
(昭和60年)

1986年
(昭和61年)

1988年
(昭和63年)

第50号
1989年
(平成元年)

かいほうのうごき

7月1日
会報第1号発行



10月1日
会報創刊
第50号発行



協会のあゆみ

2月4日
財団法人福岡県浄化
槽協会設立許可

2月19日
財団法人福岡県浄化
槽協会法人登記
事務所は福岡市博多
区のナショナルビル

3月10日
計量法に基づく計
量証明事業所とし
て、検査センター
を福岡県知事へ
登録

2月10日
事務局を福岡市博
多区の福岡県国
保会館内に移転

5月18日
浄化槽法公布

11月13日
検査センター筑後
支所を開設



3月31日
浄化槽法の施行
に伴い、同法第57
条の指定検査機
関として福岡県知
事の指定を受ける

5月21日
検査センター筑豊
支所を開設

9月22日
「創立10周年記念
式典」をホテルセン
トラーズで開催



社会のうごき

9月
王貞治
本塁打世界最高記録
(756本)国民栄誉賞
第1号

4月
日本専売公社、
電々公社民営化

9月
第24回ソウルオリ
ンピック大会



4月
消費税スタート

11月
ベルリンの壁
崩壊

第100号
2006年
(平成18年)

2001年
(平成13年)

2002年
(平成14年)

2003年
(平成15年)

2004年
(平成16年)

2005年
(平成17年)

2007年
(平成19年)

2008年
(平成20年)

かいほうのうごき

6月20日
第83号から表紙
のレイアウト変更



4月28日
第95号から
「ふるさと百景」掲載
表紙の写真を職員
自ら撮影

8月1日
創刊かいほう
第100号



協会のあゆみ

4月1日
会長代行に
栗原羊一氏が就任

3月25日
専務理事である永
井道雄氏が辞任さ
れ、後任に古賀政
利氏が就任

2月19日
市町村職員等を
対象とした「浄化
槽整備事業への
PEI手法導入研修
会」を開催

5月21日
理事会において、
役員改選により会
長である永野斉氏
が名誉会長に、新
会長に三浦正史氏
が就任。辻英雄氏
は顧問として委嘱

10月22日
環境省が浄化槽タ
ウンミーティングを
飯塚市で開催

6月2日
久留米市宮の陣
久留米ビジネス
パーク内に新築後
検査センター建設

11月25日
新築後検査セン
ター竣工



1月19日
「創立30周年記念
式典」をホテルニュー
オータニ博多で開催

4月2日
協会ホームページ
開設

4月4日
筑前町にある「社
会福祉法人夜須
高原福祉村やすら
ぎ荘」に寄付

10月1日
浄化槽機能保証
制度の保証期間を
5年に延長

10月17日、18日
「エコアクション21」
の全国交流研修
会参加

社会のうごき

1月
ユーロ圏12カ国で
欧州単位一通貨
「ユーロ」が流通
開始

8月
アテネオリンピック
開幕

1月21日
浄化槽法改正20年

3月
第1回WBCで
日本優勝

4月
長崎市中、伊藤市
長銃撃により死亡

9月24日
福岡ダイエーホーク
ス王監督辞任発表

1992年 (平成4年) 1993年 (平成5年) 1994年 (平成6年) 1995年 (平成7年) 1996年 (平成8年) 1997年 (平成9年) 1998年 (平成10年) 1999年 (平成11年) 2000年 (平成12年)



かいほう編集の思い出

元編集長 今田 善也(福岡検査センター水質検査課技術主査)
かいほう150号おめでとうございます。私が会報の発行の仕事に携わったのが、今から15年ほど前、およそ5年間務めました。最初の頃は各部署から掲載記事を集め、印刷するデータを印刷会社に入稿するという作業だけでした。その後、それまでのページ数が多く、文章ばかりが目立つ紙面を一新しようということになり、平成17年頃から紙面の編集を任されるようになりました。印刷はフルカラーにし、写真を多く入れようということになりました。表紙に季節を感じる写真を使用し、県内各地の行事や文化財等を紹介する「ふるさと百景」を掲載するようになったのもこの頃でした。時には表紙の写真や「ふるさと百景」で使用する写真を自ら撮影しに行ったりもしました。会報の編集作業にはパソコンのワープロソフトを使用し、記事の順番やレイアウト、配色等も自分1人で考えていたので、大変苦労したことを覚えています。私がこの仕事から外れた後は、他の職員が会報を作成し、号を重ね、今日に至るわけですが、今の会報は私が携わっていた頃のものとは比べ物にならないほど充実した内容となっています。今後も200号に向かって、職員一同で素晴らしいものを作っていきます。

3月1日
第75号からA4版になり「会報」が「かいほう」に改まる



6月4日
九州地区浄化槽連絡協議会を解散し、(社)全国浄化槽団体連合会九州支部が設立

5月6日
検査センター筑後支所を増改築

7月1日
小型合併処理浄化槽機能保証制度スタート

9月29日
第7回全国浄化槽技術研究会において「浄化槽放流水水質検査による11条検査代替の可能性について」を発表

6月2日
九州地区浄化槽指定検査機関協議会が発足

10月5日
第8回全国浄化槽技術研究会において「指定検査機関における経営安全率シミュレーション」を発表

12月8日
事務局を糟屋郡篠栗町に移転

6月20日
浄化槽法第11条に基づく検査にBOD検査を導入した検査の効率化の承認について、厚生省(現環境省)から通知



10月24日
第10回全国浄化槽技術研究会において「BOD検査を導入した11条検査の効率化に向けて～「福岡方式」の概要～」を発表

5月12日
「福岡方式」について福岡県廃棄物対策課の審査終了

10月6日
「福岡方式」の施行に伴う「定期検査クロスチェック委員会」を設置

4月1日
新11条検査「福岡方式」による検査施行

11月10日
「創立20周年記念式典」をホテルニューオータニ博多で開催

7月23日
市町村職員等を対象とした「21世紀に向けた生活排水処理対策のあり方と合併処理浄化槽」に関するシンポジウムを開催

10月4日
市町村職員等を対象とした「特定地域生活排水処理事業研修会」を開催

9月
オリックスイチロー選手200本安打達成



1月
コロンビア大地震が発生、犠牲者1000人以上

2009年 (平成21年) 2010年 (平成22年) 2011年 (平成23年) 2012年 (平成24年) 2013年 (平成25年) 2014年 (平成26年) 2016年 (平成28年) 2017年 (平成29年) 2018年 (平成30年) 第150号 2019年 (平成31年)

1月1日
かいほう創刊110号



9月22日
公益法人制度改革への対応として協会の理事・監事を対象としたセミナーを開催

東日本大震災における義援金についての報告



4月1日
第123号から表紙が今のレイアウトに変更

4月1日
公益法人制度改革により、一般財団法人福岡県浄化槽協会へ移行



10月1日
第1回浄化槽ポスターコンクール実施

10月23日
筑後検査センター増築竣工

11月15日
筑後検査センターが平成22年度「電気使用量の削減に向けた取組」部門でエコ事業所福岡県知事最優秀賞を受賞



1月1日
かいほう創刊130号

7月1日
かいほう創刊140号

7月1日
第144号から協会シンボルマークを表示



2月5日
平成27年度浄化槽トップセミナー・シンポジウム福岡を開催

7月19日
新筑豊検査センター移転

「指定採水員のための事例集」を作成

2月4日
創立40周年

2月12日
田川青少年文化ホールにおいて「浄化槽ミニシンポジウム」開催

8月
浄化槽適正管理推進キャンペーンを実施



5月22日
理事会において、役員改選で、専務理事である古賀政利氏が辞任し、山本直隆氏が就任

1月21日
第44代オバマアメリカ合衆国大統領誕生

2月
朝青龍引退

3月11日
東日本大震災

5月22日
東京スカイツリーオープン



8月22日
イチロー日米通算4000安打

4月1日
消費税8%スタート

4月14日
熊本地震

7月
九州北部豪雨

7月
西日本豪雨

キラキラ 新人奮闘記

かいほう150号を記念して、入社4年以内の新人さんたちをご紹介します。



1：所属・入社年 / 2：好きな言葉 / 3：仕事をする上で気をつけていること

馬場 由奈

- 1：筑後検査センター水質検査課 2014年入社
2：やればできる
3：より効率の良い時間の使い方を意識するようにしている。同じ失敗をしない。



ある一日の仕事の流れ

8:30 始業
↓ BOD測定
12:00
↓ 昼休み
13:00
↓ BOD測定
17:00 終業

これからに向けて一言！

小さい頃から海洋生物が大好きです。そこから、水質分析や水環境に興味を持ちました。分析業務の日々、楽しく仕事をしています。

上司から一言

指導した内容を理解する能力の高さと、ミスを繰り返さない記憶力の良さを感じます。入社4年目ですが、検査の技術力が高く、検査業務内容を理解しているため、安心して任せることができます。今後も更なる成長が期待できる職員です。

宮本 秀文

- 1：筑豊検査センター 法定検査課 2014年入社
2：七転八起
3：仕事の優先順位を明確化して効率よく行う



ある一日の仕事の流れ

8:00 出社、準備
8:20 検査センター出発
↓ 浄化槽検査
12:00
↓ 昼休み
13:00
↓ 浄化槽検査
15:00 検査センター帰社、後片づけ
↓ 事務作業
17:00 退社

これからに向けて一言！

まだまだ未熟な点も多いですが、持ち前の元気と笑顔で頑張っています。目指すは日本一の検査員！

上司から一言

学ぶことはまだまだたくさんありますが、夢はでっかく日本一の検査員目指してがんばってください。

坂下 志保美

- 1: 総務部総務課 2015年入社
- 2: 「経験することは、いちばん、未来に繋がるもの」・「ありがとう」
- 3: ミスをしないように確認を怠らないよう気をつけている。
また、自分なりにいつも何かしらモチベーションを上げて
仕事をするように心掛けている。



ある一日の仕事の流れ

8:30 始業
↓ 事務処理
11:00 郵便受付
↓ 事務処理
12:00
↓ 昼休み
13:00
↓ 事務処理
17:00 終業

これからに向けて一言!

現在、仕事面では、資格取得に向けて勉強しています。プライベートでは、休日に大濠公園でウォーキングやジョギングを週1で行うことを目標にしています。これからも仕事とプライベートの両立を楽しみながら行っていきたいと思います。

上司から一言

何事に対しても一生懸命で、安定感抜群です。どんな仕事内容にも対応できる肝の据わった大型新人です。

御船 千夏子

- 1: 筑後検査センター水質検査課 2017年入社
- 2: 努力
- 3: 仕事の段取りや、優先的にすべきことなど、
効率的な方法を考えて行動する。



ある一日の仕事の流れ

8:30 始業
↓ 水質検査事務
12:00
↓ 昼休み
13:00
↓ COD測定
17:00 終業

これからに向けて一言!

筑後検査センターではメダカを飼育しており、皆で世話をしています。今年は稚魚も生まれました! 稚魚はまだ小さく、今後の成長をととても楽しみにしています。私も、メダカに負けず成長(スキルアップ)していけるように頑張っていきます。

上司から一言

明朗快活で何事にも意欲的に取り組んでいる姿が印象的です。そして、いつも「明るく」・「親切」・「丁寧」な電話対応はとても好感が持てます。今後の更なる活躍と成長を期待しています。

大久保 早紀

- 1: 筑後検査センター水質検査課 2018年入社
- 2: 水滴石穿
- 3: やることに優先順位をつけ、効率よく動くこと。
その日の業務をメモ用紙に書き出し、やり忘れがないようにしている。



ある一日の仕事の流れ

8:30 始業
↓ 多項目分析
12:00
↓ 昼休み
13:00
↓ 多項目分析
17:00 終業

これからに向けて一言!

1月で入社して9ヶ月になります。近頃は入社当初よりできることが増え、嬉しく感じています。先輩方にはいつもたくさんフォローをしてもらって、感謝の気持ちでいっぱいです。これからも手を抜かず、着実にステップアップできるように努力したいと思います。

上司から一言

毎日が新しい事の連続という状況の中で、何事にも一生懸命取り組んでいる姿がとても印象的です。仕事に対する理解が早く、感性も優れていることから、協会の「希望の星」として、今後の成長を期待しています。

事業報告

法人運営

第14回常任理事会

11月30日(金)に第14回常任理事会を開催しました。

三浦理事長を議長として、事務局・福岡検査センターの建設用地の取得について、重要事項の審議、決定を行いました。

議 題

- 1 経過報告
- 2 売却希望価格、契約締結時期等について
- 3 理事会への提案時期等
- 4 新事務局建設に係る基本的な考え方



理事会のようす

事業報告/普及啓発

平成30年度福岡県浄化槽推進協議会福岡ブロック会議に講師派遣

福岡県浄化槽推進協議会(福岡ブロック)が主催する会議に、当協会職員が講師として参加しました。この会議は、浄化槽整備事業および浄化槽行政の円滑適正な推進を図ることを目的に定期的開催されており、県内各市町村の浄化槽担当職員の方々に当協会の事業を理解して頂く良い機会となっています。

日 時：11月28日(水) 15:00～16:00
場 所：宇美町役場 会議室
講義内容：浄化槽適正管理推進キャンペーンについて
水質改善事例について



会議のようす

第7回じょうかそうポスターコンクール最優秀賞(福岡県知事賞)表彰

今年度実施しました第7回「じょうかそう」ポスターコンクールにおいて、福岡県知事賞の他、各団体の賞に輝いた児童の皆さんに表彰状が授与されました。

受賞おめでとうございます。

福岡県知事賞	直方市立新入小学校4年 青柳 ななさん
福岡県浄化槽推進協議会会長賞	行橋市立延永小学校4年 岡野 太我さん
福岡県環境整備事業協同組合連合会会長賞	田川市立鎮西小学校4年 原 矢登美さん
一般財団法人福岡県浄化槽協会理事長賞	古賀市立花見小学校3年 島田 亜子さん

福岡県知事賞



青柳 ななさんと
嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所の中原環境長

福岡県浄化槽推進協議会会長賞



岡野 太我さんと
浄化槽協会の島田企画課長

福岡県環境整備事業協同組合連合会会長賞



原 矢登美さんと
浄化槽協会の島田企画課長

一般財団法人福岡県浄化槽協会理事長賞



島田 亜子さんと
浄化槽協会の梅崎常務理事

事業報告/普及啓発

浄化槽ポスター展を開催

今年度実施した第7回「じょうかそう」ポスターコンクールの入賞作品を10月1日の「浄化槽の日」に併せて、福岡県庁ロビー、アクロス福岡、コスメイト行橋の県内3ヶ所で展示しました。

また、今後の浄化槽の普及に活用していただくため、入賞作品を掲載した浄化槽啓発ポスターを作成し、市町村や会員事業所等に配付します。



県庁ロビー



コスメイト行橋



アクロス福岡



入選作品啓発ポスター

平成30年度浄化槽シンポジウム福岡を開催

11月2日(金)、福岡県及び福岡県浄化槽推進協議会の共催並びに全国浄化槽団体連合会九州地区協議会及び福岡県環境整備事業協同組合連合会の後援のもと、福岡市のANAクラウンプラザホテル福岡において「平成30年度浄化槽シンポジウム福岡」を開催しました。

当日は、県議会議員や市町村議会議員の他、県職員、市町村職員、会員等を合わせて184名の参加を頂きました。

今回のシンポジウムでは、環境省から「これからの浄化槽について」と題して、浄化槽を取り巻く現状と課題や、浄化槽の特徴を活かした地域づくりに向けた国の施策を中心に、最近の浄化槽行政の動向について講演頂きました。

また、一般社団法人循環のまちづくり研究所の中村氏からは、「浄化槽で循環のまちづくり」と題して、汚水等の処理により製造された液肥の流通や農地利用の実例を交えつつ、雇用創出やコスト面からの評価など、浄化槽を活かした資源循環のまちづくりについて講演頂き、大変有意義な情報提供の場となりました。

今後も、浄化槽の更なる普及啓発に向け、シンポジウムを開催する予定としています。

講演 1

「これからの浄化槽について～最近の浄化槽行政の動向について～」

環境省 環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課 浄化槽推進室長 松田 尚之 氏

講演 2

「浄化槽で循環のまちづくり～下水道処理から浄化槽＋循環への転換期～」

一般社団法人 循環のまちづくり研究所 中村 修 氏



福岡県環境部 関部長あいさつ



福岡県浄化槽推進協議会副会長(二場田川市長)
代理:田川市 松村副市長あいさつ



講演1 環境省 浄化槽推進室 松田室長



講演2 (一社)循環のまちづくり研究所 中村研究員



会場のようす

浄化槽普及啓発資料の紹介

当協会では、浄化槽の普及啓発に関する資料を取り揃えておりますので、是非ご活用下さい。
詳しくは、協会事務局企画課(TEL092-947-1800)までご連絡下さい。

「浄化槽の適正な管理をしていますか？」



A4 版リーフレット

今年度、新たに作成した、浄化槽を適正に管理することの重要性を説明した内容のリーフレットです。

「浄化槽は生き物です」



A4 版リーフレット

浄化槽の正しい使い方や、保守点検業者及び清掃業者との委託契約を促す内容となっています。

「浄化槽の法定検査を受けていますか？」



A4 版リーフレット

浄化槽の法定検査の案内や保守点検及び清掃の必要性を説明した内容のリーフレットです。

「河川の浄化にご協力下さい!」



A4版リーフレット

水の汚れる原因や浄化槽のしくみを分かりやすく解説しています。単独浄化槽及び汲み取り便所の利用者向けの内容となっています。

「わが町の環境支える浄化槽」



A3 版リーフレット

水の汚れる原因や浄化槽のしくみを分かりやすく解説しています。浄化槽設置者・未設置者問わない内容となっています。

出前講座の実施

小学校学習指導要領の社会科4年生時では、「飲料水や電気、ガス、廃棄物の処理について、それらの事業を見学または調査することで、地域の人々の健康な生活や良好な生活環境の維持と向上に役立っていることを考えさせること。」とされています。

この趣旨を踏まえ、当協会では、毎年、小学校4年生を対象に、浄化槽の普及啓発を目的とした出前講座（環境学習）を実施しており、今年度は以下の日程で実施しました。

出前講座では、水の循環に関する講義だけでなく、実際に水の汚れを測ったり、微生物を観察したりすることで、身近な水環境の現状を知り、汚した水を浄化する技術や、これから自分たちにできることについて考える良い機会になっています。

また、筑紫保健福祉環境事務所が主催する出前講座（水辺教室）においても、「川の汚れについて」と題し、環境学習を実施しました。

実施済み

日 程	対象小学校等
5月15日	太宰府市立水城小学校(水辺教室)
5月17日	那珂川町立南畑小学校(水辺教室)
5月24日	那珂川町立安德南小学校(水辺教室)
5月28日	那珂川町立岩戸北小学校(水辺教室)
6月8日	直方市立新入小学校
6月12日	大野城市立大野北小学校(水辺教室)
6月13日	添田町立津野小学校
6月14日	太宰府市立水城小学校(水質調査)
6月15日	行橋市立今元小学校
6月18日	田川市立鎮西小学校
6月20日	久留米市立莊島小学校
6月29日	行橋市立延永小学校
6月30日	福智町立市場小学校
7月2日	大野城市立大野小学校(水辺教室)
7月5日	糸島市立雷山小学校
7月11日	飯塚市立庄内小学校
7月12日	久留米市立合川小学校

日 程	対象小学校等
7月17日	大野城市立平野小学校(水辺教室)
7月19日	豊前市立千束小学校
8月7日	広川町 智徳公民館(夏休みきらめき学習)
8月8日	大野城市 子供エコクラブ(水辺教室)
9月6日	豊前市立黒土小学校
9月12日	八女市立上妻小学校
9月19日	筑紫野市立山口小学校(水辺教室)
9月21日	川崎町立川崎東小学校
9月25日	糸島市立加布里小学校
10月9日	東峰学園
10月12日	福智町立金田小学校
10月15日	福智町立上野小学校
10月17日	上毛町立南吉富小学校
10月24日	桂川町立桂川小学校
11月8日	鞍手町立室木小学校
11月15日	柳川市立矢留小学校
12月6日	川崎町立池尻小学校

出前講座・水辺教室実施風景



9月6日(木)豊前市立黒土小学校



9月12日(水)八女市立上妻小学校



9月19日(水)筑紫野市立山口小学校(水辺教室)



9月21日(金)川崎町立川崎東小学校



9月25日(火)糸島市立加布里小学校



10月9日(火)東峰学園



10月12日(金)福智町立金田小学校



10月15日(月)福智町立上野小学校



10月17日(水)上毛町立南吉富小学校



10月24日(水)桂川町立桂川小学校



11月8日(木)鞍手町立室木小学校



11月15日(木)柳川市立矢留小学校

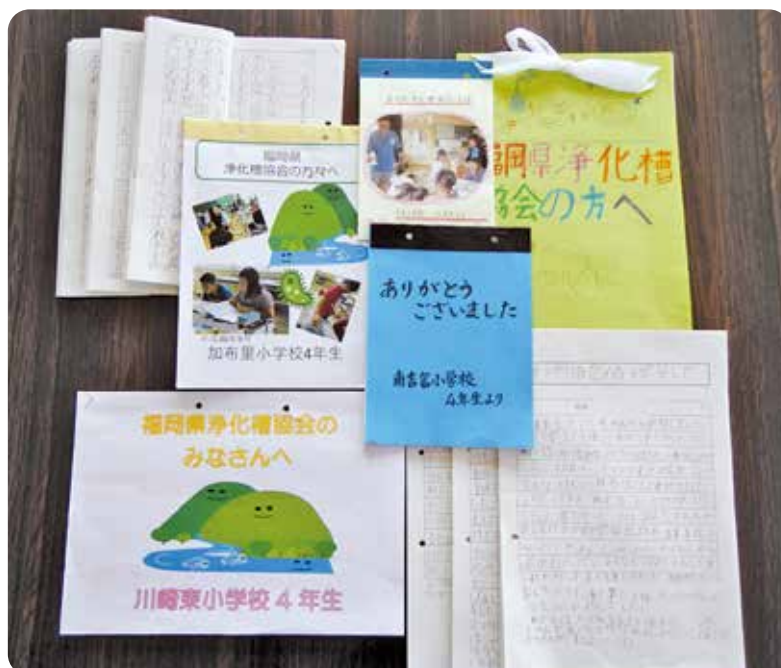


12月6日(木)川崎町立池尻小学校

事業報告/普及啓発

出前講座のお礼

出前講座を実施した小学校の児童の皆さんから、素敵なお礼を沢山頂きました。



事業報告

法人運営

普及啓発

検査事業

講習会等

表彰

情報

試験・講習

その他

八女市

11月4日(日)に八女市(おりなす八女)で「八女エコキャンペーン2018」が開催されました。

自治体が主体となるこのフェアでは、地域住民の方へ環境への関心を深めてもらうことを目的として、例年この時期に開催されています。

当協会では、浄化槽の役割・仕組み等をパネルや冊子で紹介するとともに浄化槽に関するクイズを出題して、多くの方に答えていただきました。

なお、今回企画した「クイズ解答者にトイレットペーパープレゼント」は、大変好評でした。

また、多数の方に当協会のブースにご来場頂き、大盛況のうちに終了しました。



会場のようす

嘉麻市

11月11日(日)に織田廣喜美術館芝生広場(嘉麻市上臼井)で開催された「嘉麻市ふれあいまつり2018」に、当協会は、浄化槽ブースを出展いたしました。

当日は、秋晴れの下、小さなお子様をはじめ、多くの方々に当協会ブースにお立ち寄りいただきました。ブース内では、浄化槽模型の展示や浄化槽クイズを行い、浄化槽の役割や仕組みを幅広い世代の方々に知っていただく貴重な機会となりました。また、浄化槽クイズの参加者にプレゼントしている当協会オリジナルトイレットペーパーも大変好評でした。

当協会では、様々なイベントで浄化槽の普及啓発活動を行っておりますので、当協会の展示ブースを「発見!!」された際には、お気軽にお立ち寄りください。



会場のようす



クロスチェック委員会の報告

10月11日(木)に平成30年度第2回クロスチェック委員会を協会事務局で開催しました。

委員会では、11条検査実績の推移及び平成30年度4月から7月までの11条検査の実施状況、スクリーニング検査の実施状況、現地調査の実施状況等についての審査が行われました。報告内容の概要は、以下のとおりです。

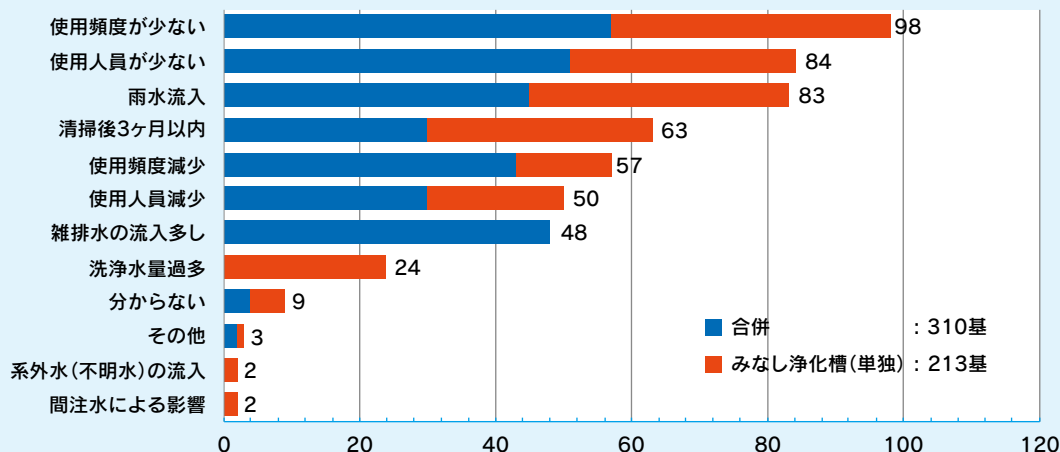


クロスチェック委員会のようす

水質検査等及び現地調査実施基数(平成30年度4月から7月分) (単位:件)

項 目	4月	5月	6月	7月	合計
水質検査基数	6,660	6,523	7,436	7,271	27,890
スクリーニング検査基数※1	862	709	638	385	2,594
フォロー検査基数※2	20	34	104	103	261
聞き取り調査実施数※3	75	105	93	250	523
現地調査基数※4	4	1	1	3	9

- ※1 スクリーニング検査とは、BODが一定基準を超過した場合などに行う検査です。
- ※2 フォロー検査とは、前年度外観検査で「不適正」と判定された浄化槽について、「不適正」な箇所の改善状況の確認を行う検査です。
- ※3 塩化物イオン濃度が一定基準を下回った場合は、採水状況を確認するため、指定採水員の方に塩化物イオン濃度の原因について聞き取り調査を実施します。
- ※4 現地調査とは、塩化物イオン濃度が一定基準を下回ったが、その原因がわからない場合に行う調査です。



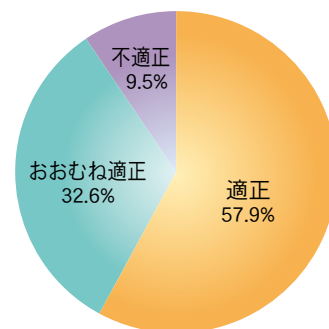
聞き取り調査の結果

法定検査結果について(上半期分)

平成30年度上半期(4月から9月)の法定検査実施状況は、次のとおりです。

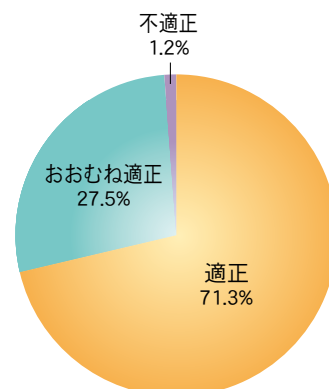
7 条 検 査 実 績

保健福祉環境 事務所等	検査基数	判 定		
		適 正	おおむね適正	不適正
筑 紫	87	59	23	5
宗像・遠賀	70	33	17	20
嘉穂・鞍手	577	277	227	73
北筑後	65	42	19	4
南筑後	600	422	156	22
京 築	328	159	126	43
福岡市	6	6	0	0
久留米市	116	73	35	8
合 計	1,849	1,071	603	175
割 合	—	57.9%	32.6%	9.5%



1 1 条 検 査 実 績

保健福祉環境 事務所等	検査基数	判 定		
		適 正	おおむね適正	不適正
筑 紫	3,084	2,136	930	18
宗像・遠賀	3,158	2,081	1,023	54
嘉穂・鞍手	15,131	10,750	4,172	209
北筑後	3,678	2,650	998	30
南筑後	18,637	13,542	4,944	151
京 築	7,631	5,168	2,227	236
福岡市	5,076	3,876	1,191	9
久留米市	87	58	29	0
合 計	56,482	40,261	15,514	707
割 合	—	71.3%	27.5%	1.2%

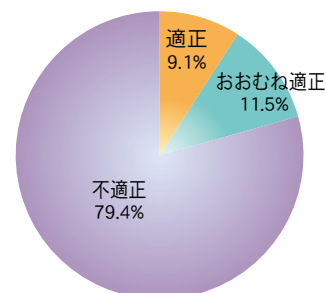


フ ェ ォ ロ ー 検 査 実 績

平成29年度の法定検査において、特定の検査項目が「不可」と判断されたことにより「不適正」と判定された浄化槽を対象に、水質検査に加え外観検査(フォロー検査)を実施しました。

上半期のフォロー検査の結果は、対象となった浄化槽 339基のうち、70基(20.6%)が「適正」または「おおむね適正」と判定されました。

	検査基数 合 計	判 定		
		適 正	おおむね適正	不適正
検査基数	339	31	39	269
割 合	—	9.1%	11.5%	79.4%



平成30年度上半期の法定検査(第11条検査)実施状況

平成30年度上半期(4月から9月)における市町村別の法定検査(第11条検査)の実施状況は、次のとおりです。

保健福祉環境 事務所等	市町村	検査基数		
		50人槽以下	51人槽以上	合計
筑紫	筑紫野市	238	13	251
	春日市	59	0	59
	大野城市	7	1	8
	太宰府市	43	1	44
	糸島市	2,543	58	2,601
	那珂川市	117	4	121
	計	3,007	77	3,084
宗像・ 遠賀	中間市	297	19	316
	宗像市	164	1	165
	古賀市	465	14	479
	福津市	420	16	436
	宇美町	173	5	178
	篠栗町	73	1	74
	志免町	2	1	3
	須恵町	319	7	326
	新宮町	334	21	355
	久山町	39	15	54
	粕屋町	37	3	40
	芦屋町	5	1	6
	水巻町	280	11	291
	岡垣町	160	2	162
	遠賀町	257	16	273
	計	3,025	133	3,158
嘉穂・ 鞍手	直方市	1,525	99	1,624
	飯塚市	4,119	199	4,318
	田川市	1,988	103	2,091
	宮若市	1,476	93	1,569
	嘉麻市	961	47	1,008
	小竹町	291	11	302
	鞍手町	360	21	381
	桂川町	641	23	664
	香春町	1,013	13	1,026
	添田町	171	24	195
	糸田町	270	18	288
	川崎町	506	34	540
	大任町	44	21	65
	赤村	118	4	122
	福智町	876	62	938
	計	14,359	772	15,131

保健福祉環境 事務所等	市町村	検査基数		
		50人槽以下	51人槽以上	合計
北筑後	小郡市	443	3	446
	うきは市	389	6	395
	朝倉市	2,228	69	2,297
	筑前町	278	8	286
	東峰村	200	6	206
	大刀洗町	42	6	48
	計	3,580	98	3,678
南筑後	柳川市	3,797	100	3,897
	八女市	4,301	128	4,429
	筑後市	2,478	53	2,531
	大川市	1,584	84	1,668
	みやま市	3,329	58	3,387
	大木町	1,685	20	1,705
	広川町	1,012	8	1,020
	計	18,186	451	18,637
京築	行橋市	2,876	131	3,007
	豊前市	1,053	19	1,072
	苅田町	989	52	1,041
	みやこ町	1,113	36	1,149
	吉富町	251	7	258
	上毛町	624	16	640
	築上町	453	11	464
	計	7,359	272	7,631
福岡市	東区	20	1	21
	博多区	7	6	13
	中央区	0	0	0
	南区	4	0	4
	西区	28	5	33
	城南区	3	0	3
	早良区	12	1	13
	計	74	13	87
久留米市	旧久留米市	708	24	732
	旧三潨町	1,555	22	1,577
	旧城島町	1,138	34	1,172
	旧田主丸町	880	12	892
	旧北野町	695	8	703
	計	4,976	100	5,076
検査基数		50人槽以下	51人槽以上	合計
合計		54,566	1,916	56,482

行政職員による法定検査の視察

例年実施しております、各保健福祉環境事務所の浄化槽担当者による法定検査の立会が、11月1日(木)～12月4日(火)にかけて行われました。

この立会は、毎年1回、各保健福祉環境事務所の管轄区域において、浄化槽の設置状況や法定検査の実施方法について、現場において当協会職員が説明する形式で実施しており、今年で13回目となり、行政職員の方と協会職員の良い情報交換の機会となっています。



現場のようす

11条検査の採水容器の変更について

11条検査の採水容器が変わります

現行の1L容器から500mL容器へ変更

※自動分析装置の更新及び改良により、分析で使用する試料の少量化が可能となりました。

目的

- 指定採水員の方の採水及び検体の運搬業務の省力化を図ります。

変更時期

- 平成30年12月から平成31年3月までに順次交換します。なお、500mL容器での受付けは1月からです。

容器の交換及び回収方法

- 検査センターへ検体を搬入した際に新容器と交換します。
- 要望があれば、収集ステーション又は各事業所に旧容器を回収に伺います。

500mL容器のメリット



- ・試料の少量化に伴い、採水量が500mLとなり、採水時間が短縮される。
- ・容器が少量化されたことから、運搬が容易となり、また、採水容器の保管場所が省スペース化できる。
- ・透明容器のため採水した処理水の状況が把握できる。(SSの混入状況など)

採水量についてのお願い

採水容器の肩口(協会名印刷部)
の上部まで採水をお願いします。



- ・ご理解ご協力のほど、よろしくお願いします。
- ・ご不明な点がございましたら、各検査センターへお問い合わせ下さい。

平成29年度法定検査における水質検査(BOD)結果について

平成29年度の法定検査(7条検査及び11条検査)における、市町村別の水質検査(BOD)結果については次のとおりです。

保健福祉環境 事務所等	市町村	実施 件数	B O D		
			「良」	「可」	「不可」
筑紫	筑紫野市	585	86.7%	6.0%	7.4%
	春日市	101	82.2%	10.9%	6.9%
	大野城市	28	96.4%	3.6%	0.0%
	太宰府市	97	92.8%	4.1%	3.1%
	糸島市	5,610	87.2%	6.7%	6.1%
	那珂川町	260	83.5%	10.0%	6.5%
	計	6,681	87.1%	6.8%	6.2%
宗像・ 遠賀	中間市	679	81.7%	9.9%	8.4%
	宗像市	328	89.6%	4.9%	5.5%
	古賀市	1,092	89.7%	5.2%	5.1%
	福津市	979	81.3%	7.9%	10.8%
	宇美町	403	91.1%	3.5%	5.5%
	篠栗町	172	87.8%	9.3%	2.9%
	志免町	84	91.7%	3.6%	4.8%
	須恵町	644	82.0%	9.6%	8.4%
	新宮町	670	86.7%	7.3%	6.0%
	久山町	118	92.4%	5.1%	2.5%
	粕屋町	94	83.0%	7.4%	9.6%
	芦屋町	14	85.7%	0.0%	14.3%
	水巻町	659	83.3%	6.4%	10.3%
	岡垣町	295	94.9%	3.4%	1.7%
	遠賀町	579	97.2%	1.9%	0.9%
	計	6,810	86.9%	6.4%	6.7%
嘉穂・ 鞍手	直方市	3,423	80.9%	9.0%	10.1%
	飯塚市	8,846	81.3%	9.5%	9.1%
	田川市	4,362	83.5%	8.2%	8.3%
	宮若市	2,882	81.4%	8.8%	9.8%
	嘉麻市	2,995	82.6%	9.5%	7.8%
	小竹町	579	75.3%	13.8%	10.9%
	鞍手町	727	79.0%	9.2%	11.8%
	桂川町	1,341	80.9%	11.3%	7.8%
	香春町	2,048	83.4%	9.1%	7.5%
	添田町	517	91.9%	3.7%	4.4%
	糸田町	568	83.8%	7.4%	8.8%
	川崎町	1,082	87.7%	6.3%	6.0%
	大任町	135	85.9%	8.1%	5.9%
	赤村	347	76.1%	10.4%	13.5%
	福智町	1,836	85.7%	7.9%	6.4%
	計	31,688	82.3%	9.0%	8.7%

保健福祉環境 事務所等	市町村	実施 件数	B O D		
			「良」	「可」	「不可」
北筑後	小郡市	968	87.1%	7.9%	5.1%
	うきは市	805	80.0%	9.9%	10.1%
	朝倉市	4,857	90.3%	5.5%	4.2%
	筑前町	539	84.2%	8.0%	7.8%
	東峰村	403	91.3%	4.7%	4.0%
	大刀洗町	81	90.1%	7.4%	2.5%
	計	7,653	88.4%	6.4%	5.2%
南筑後	柳川市	7,932	86.4%	7.1%	6.5%
	八女市	8,917	84.6%	7.7%	7.7%
	筑後市	5,289	86.1%	6.9%	6.9%
	大川市	3,104	80.1%	9.5%	10.4%
	みやま市	5,968	93.0%	4.2%	2.8%
	大木町	3,259	80.1%	9.5%	10.4%
	広川町	2,303	84.2%	8.0%	7.9%
	計	36,772	85.8%	7.2%	7.0%
京築	行橋市	5,179	84.1%	8.1%	7.9%
	豊前市	2,155	83.9%	8.9%	7.2%
	苅田町	2,107	81.7%	8.7%	9.5%
	みやこ町	2,156	84.8%	8.8%	6.4%
	吉富町	553	91.9%	4.3%	3.8%
	上毛町	1,320	90.8%	5.5%	3.7%
	築上町	1,013	75.6%	11.5%	12.9%
	計	14,483	84.1%	8.3%	7.6%
福岡市	東区	69	81.2%	4.3%	14.5%
	博多区	47	91.5%	2.1%	6.4%
	中央区	0	—	—	—
	南区	8	100%	0.0%	0.0%
	西区	106	93.4%	4.7%	1.9%
	城南区	12	91.7%	0.0%	8.3%
	早良区	30	86.7%	0.0%	13.3%
	計	272	89.3%	3.3%	7.4%
久留米市	旧久留米市	1,853	83.5%	9.2%	7.3%
	旧三潴町	3,323	81.7%	9.1%	9.2%
	旧城島町	2,557	84.6%	7.8%	7.5%
	旧田主丸町	1,822	86.0%	8.8%	5.2%
	旧北野町	1,485	81.1%	7.6%	11.3%
	計	11,040	83.3%	8.6%	8.1%
合計		115,399	84.7%	7.8%	7.5%

指定採水員指定講習会(更新)兼 浄化槽技術研修会を開催

10月および11月に県内3会場で「指定採水員指定講習会(更新)兼浄化槽技術研修会」を開催しました。この研修会は、指定期間が今年度で満了する指定採水員の方を対象とした「指定採水員指定講習会(更新)」と、浄化槽業務に関わる全ての方を対象に維持管理技術の向上等を目的とした「浄化槽技術研修会」を兼ねて開催するものです。

今回は、県廃棄物対策課、日東工器(株)および東浜工業(株)を講師としてお招きし、浄化槽行政の現状や送風機の構造およびメンテナンス等についてご講演頂きました。当協会からも浄化槽の水質改善事例について2題を紹介しました。

また、浄化槽関連機器メーカーや商社など5社にご協力頂き、最新機器等の展示を行いました。

● 開催日、開催場所と参加人数 ●

開催日	開催場所	人数
10月30日(火)	サンレイくすや(粕屋町)	112名
11月 9日(金)	三潯生涯学習センター(久留米市)	148名
11月14日(水)	イゾカコスモスモモン(飯塚市)	146名
合計		406名

● カリキュラム ●

タイトル	講師(敬称略)
浄化槽行政の現状について	福岡県環境部廃棄物対策課
メド製ブロワについて	日東工器(株)メド事業部
ロータリーブロワについて	東浜工業(株)
浄化槽の水質改善事例(2題)	(一財)福岡県浄化槽協会

● ブース出展協力(50音順、敬称略) ●

飯島電子工業(株)	笠原理化工業(株)
(株)テクノ高槻	(株)日環商事
安永エアポンプ(株)	



会場のようす

指定採水員指定講習会(新規)開催のお知らせ

新たに指定採水員の指定を受けようとする方を対象とした「指定採水員指定講習会(新規)」を以下のとおり開催します。詳細につきましては、各事業所あてに別途ご案内いたします。

日時 平成31年2月5日(火)
9:30~12:00(受付9:00~)

場所 クリエイト篠栗
糟屋郡篠栗町尾仲47番地1
電話:092-947-2222



事業報告/講習会等 九州地区浄化槽検査員研修会に参加

平成30年度九州地区浄化槽検査員研修会が、九州地区浄化槽指定検査機関協議会の主催により、11月30日(金)に福岡市で開催され、当協会から28名が出席し、総勢81名の参加者となりました。

研修会では、各検査機関から法定検査に関する研究発表や報告が行われ、当協会からは「BOD検査に用いる植種液(植種原液)の安定供給に関する調査」「サカマキガイによる生物膜の捕食により水質悪化した浄化槽の改善事例」の発表及び「九州地区浄化槽水質改善事例集作成」の報告を行いました。また、四国地区の指定検査機関からの参加もあり、活発な意見交換が行われました。

各検査機関研究発表・報告事項	
KRN型における代替担体の検討	(一財)高知県環境検査センター
浄化槽法第11条検査未受検者対策	(公社)熊本県浄化槽協会
BOD検査に用いる植種液(植種原液)の安定供給に関する調査	(一財)福岡県浄化槽協会
大分県におけるモアコンパクト型浄化槽の現状と課題	(公財)大分県環境管理協会
タブレットの法定検査業務への活用例(対策会議へのタブレットの活用)	(一財)佐賀県環境科学検査協会
宮崎県内における地域別受検率の動向に関する考察	(公財)宮崎県環境科学協会
サカマキガイによる生物膜の捕食により水質悪化した浄化槽の改善事例	(一財)福岡県浄化槽協会
処理水の性状に着目した水質悪化施設の原因究明フローの構築と早期改善への取組について	(公財)鹿児島県環境保全協会
九州地区浄化槽水質改善事例集作成報告	(一財)福岡県浄化槽協会
保守点検研修の実施について	(公財)鹿児島県環境保全協会
九指協会員のための情報共有サイトの立ち上げについて	(公財)鹿児島県環境保全協会



研修会のようす

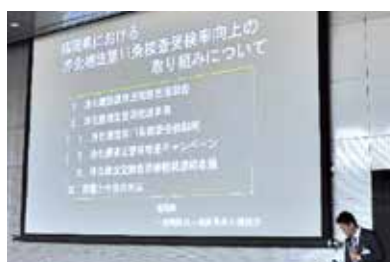
事業報告/講習会等 全国浄化槽技術研究集会に参加

第32回全国浄化槽技術研究集会が、公益財団法人日本環境整備教育センターの主催により、10月9日(火)、10日(水)に、愛知県名古屋市の「名古屋国際会議場」で開催されました。

この研究集会は、浄化槽に関する技術の向上と適正な普及促進を図ることを目的に、昭和62年から「浄化槽の日(10月1日)」の関連行事として毎年開催されています。

1日目には、浄化槽関係者がそれぞれのテーマで研究を発表する「研究発表会」が行われ、2日目からは、浄化槽行政担当者研究会と浄化槽検査員研究会が合同で開催され、浄化槽に関する行政の取り組み事例や最新の技術情報等が発表されました。

今年度は、浄化槽行政担当者研究会の部で、福岡県と当協会との連名で「福岡県における浄化槽法第11条検査受検率向上の取組について」と題して企画課島田課長が発表しました。



発表のようす



会場のようす

日 付	行 事 内 容	開催地	会 場
10月 1日(月)	全国浄化槽大会	東京都	ホテルグランドパレス
10月 4日(木)	BOD超過原因調査会議	久留米市	筑後検査センター
10月 9日(火)	出前講座	東峰村	東峰学園
〃	全国浄化槽技術研究集会 ～10日	名古屋市	名古屋国際会議場
10月11日(木)	クロスチェック委員会	篠栗町	役員室
10月12日(金)	出前講座	福智町	金田小学校
10月15日(月)	出前講座	福智町	上野小学校
10月17日(水)	出前講座	上毛町	南吉富小学校
10月24日(水)	出前講座	桂川町	桂川小学校
10月25日(木)	水質検査課WG会議、計量管理者会議	久留米市	筑後検査センター
10月26日(金)	法定検査課長会議	篠栗町	役員室
10月27日(土)	若者しごとサポートセンター合同会社説明会	飯塚市	飯塚市役所
10月28日(日)	浄化槽管理士国家試験	福岡市	南近代ビル
10月30日(火)	指定採水員指定講習(更新)兼浄化槽技術研究集会	粕屋町	サンレイクかすや
11月 1日(木)	新規職員採用試験	久留米市	筑後検査センター
11月 2日(金)	平成30年度浄化槽シンポジウム福岡	博多区	ANAクラウンプラザホテル福岡
11月 4日(日)	環境フェア	八女市	おりなす八女
11月 8日(木)	出前講座	鞍手町	室木小学校
11月 9日(金)	指定採水員指定講習(更新)兼浄化槽技術研究集会	久留米市	三潯生涯学習センター
〃	計量記念日式典	博多区	レオパレスホテル博多
11月11日(日)	環境フェア	嘉麻市	織田廣喜美術館裏芝生広場
11月14日(水)	指定採水員指定講習(更新)兼浄化槽技術研究集会	飯塚市	イヅカコスモスコモン
11月15日(木)	出前講座	柳川市	矢留小学校
〃	九地協臨時会議	博多区	博多第一ホテル
11月16日(金)	水質検査課長会議	篠栗町	役員室
11月26日(月)	主任層研修	博多区	乳峰寺
〃	設備士講習会 ～30日	福岡市	福岡県自治会館
11月29日(木)	エコタウン等施設見学	北九州市	エコタウン
11月30日(金)	第14回常任理事会	篠栗町	役員室
〃	九州地区浄化槽検査員研修会	博多区	八仙閣
12月 5日(水)	新規職員採用試験	久留米市	筑後検査センター
12月 6日(木)	出前講座	川崎町	池尻小学校
12月13日(木)	全浄連浄化槽制度・検査部会	東京都	(一社)全国浄化槽団体連合会
12月21日(金)	水質検査課職員研修	久留米市	筑後検査センター
12月28日(金)	職員全体研修	福岡市	八仙閣

表彰

「浄化槽の日」第32回全国浄化槽大会における表彰(標語)

福岡県の島田瑚子さん(古賀北中学校1年生)が最優秀賞に選ばれました。おめでとうございます。

「浄化槽で守ろう僕たちの水環境 浄化槽で考えよう私たちの未来」



表彰

(一社)福岡県環境計量証明事業協会「計量の日記念式典」における表彰

(一社)福岡県環境計量証明事業協会会長表彰



市原 誠

筑豊検査センター 水質検査課
(福岡連 筑豊営業所所長代理)



事業報告

法人運営

普及啓発

検査事業

講習会等

表彰

情報

試験・講習

その他

情報

試験・講習

平成30年度浄化槽関係試験・講習日程表

今年度の試験・講習会は、以下の日程で実施される予定です。

会場、日程、料金等変更になる可能性がありますのでご注意下さい。

試験・講習会	料 金	実施期間	会 場	申請書販売料金
浄化槽管理士 講習	129,700円 ※1	平成31年(2019年) 2月25日(月)～3月9日(土)	福岡生活衛生食品会館 福岡市博多区千代1-2-4 TEL:092-651-5553	申請書代金1部300円 現金書留及び郵便小為替にて (申請書+送料) 1部: 440円 2部: 850円 3～5部: 1,300円
浄化槽技術管理者 講習会	49,000円	平成31年(2019年) 1月23日(水)～1月25日(金)	福岡生活衛生食品会館 福岡市博多区千代1-2-4 TEL:092-651-5553	申請書は無料です 「切手」を郵送下さい (送料) 1部: 140円 2部: 250円 3～5部: 400円

※1 浄化槽設備士資格をお持ちの方で受講一部免除を選択する方は、120,200円

■ 申請書の請求および申し込み先

講 習	一般財団法人 福岡県浄化槽協会 〒811-2412 福岡県糟屋郡篠栗町大字乙犬966-7 TEL:092-947-1800 FAX:092-947-3636
-----	---

■ 免状の申請および再交付先

設備士関係	国土交通省 九州地方整備局 建政部計画・建設産業課 建設業係 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-10-7 福岡第2合同庁舎別館 TEL:092-471-6331 FAX:092-476-3511
管理士関係	公益財団法人 日本環境整備教育センター 免状交付担当宛 〒130-0024 東京都墨田区菊川2-23-3 TEL:03-3635-4881 FAX:03-3635-4886

情報/試験・講習

2019年度浄化槽関係試験・講習日程表(予定)

次年度の試験・講習会は、以下の日程で実施される予定です。

会場、日程、料金等変更になる可能性がありますのでご注意下さい。

試験・講習会	料 金	実施期間	会 場
浄化槽設備士 国家試験	22,500円	7月7日(日)	天神チクモクビル 福岡市中央区天神3-10-27 TEL:092-715-3250
浄化槽管理士 国家試験	20,200円	10月27日(日)	九州ビル 福岡市博多区博多駅南1-8-31 TEL:092-461-1112
浄化槽管理士 講習	129,700円 ※1	6月24日(月)～7月6日(土)	福岡生活衛生食品会館 福岡市博多区千代1-2-4 TEL:092-651-5553
		9月2日(月)～9月14日(土)	
		2020年3月2日(月)～3月14日(土)	
浄化槽設備士 講習	86,700円 ※2	11月25日(月)～11月29日(金)	福岡県自治会館 福岡市博多区千代4-1-27 TEL:092-651-4284
浄化槽技術管理者 講習会	49,000円	2020年1月22日(水)～1月24日(金)	福岡生活衛生食品会館 福岡市博多区千代1-2-4 TEL:092-651-5553

※1 浄化槽設備士資格をお持ちの方で受講一部免除を選択する方は、120,200円

※2 浄化槽管理士資格をお持ちの方で受講一部免除を選択する方は、81,700円

その他

主任(層)職員研修について

11月26日(月)に将来の協会を担う若手職員を対象とした主任層研修を実施し、今後の研修計画について話し合いました。

また、新たな試みとして乳峰禅寺(博多区)において、「座禅」に取り組んで、自分を見つめる時間を持つことの大切さを学びました。

研修の内容

将来どんな協会にしたいか、どんな協会であってほしいか？

そのために私たちはどんな職員を目指すべきか？

実現するためには、どんなことを学ぶ必要があるのか？



研修のようす

その他

清掃活動の実施

当協会は、環境月間である6月と浄化槽の日の10月の毎年2回、積極的に環境の保全に関する意識を高めるために、各検査センター周辺の清掃活動を行っています。

10月に福岡、筑後、筑豊の各検査センター周辺の歩道や水路などに捨てられた空のペットボトル、空き缶やタバコの吸い殻などのゴミを拾い集めました。

今後も美しい環境づくりのために清掃活動を続けていくこととしています。



事務局・福岡検査センター



筑後検査センター



筑豊検査センター

その他

環境学習について

当協会は、水環境に携わる企業であり、エコアクション21に取り組む事業所として、環境への知識を学び、環境負荷削減の必要性を深めるために、今回3箇所の施設や企業を見学しましたのでご紹介します。

1 ハウステンボス内の環境施設の見学

11月18日(日)職員旅行としてハウステンボスに行った際に、環境施設の見学をしました。

ハウステンボスには高度な技術を駆使した「下水処理場」やエネルギーシステムである「コ・ジェネレーションシステム」があります。

ハウステンボス内で使用された水は、すべて「下水処理場」で浄化し再利用され、また、発電時に発生する排熱を「コ・ジェネレーションシステム」で新たに熱源を作り出し、冷暖房などに活用しているそうです。



見学のようす

2 シャボン玉石けん株式会社の工場見学

11月29日(木)シャボン玉石けん株式会社の工場見学をしました。

シャボン玉石けんは、昔ながらの製法で作られている無添加石けんで、酸化防止剤や着色料などを使用していないお肌にやさしい石けんです。また、石けんは排水として海や川に流れると水と二酸化炭素に生分解されますが、石けんカスも微生物や魚の餌となり、環境にやさしいのが特徴だそうです。

また、工場見学では、石けんの作られ方や商品になるまでの行程を見ることができ、とても有意義な時間となりました。



見学のようす

3 北九州エコタウンの見学

11月29日(木)、エコタウンセンター内の展示、次世代エネルギーパークの見学及び有限会社KARS、株式会社エコウッドのリサイクル工場の見学をしました。

北九州市は、1901年に日本の近代産業の四大工業地帯の一つとして日本の高度成長を支えてきましたが、その一方で、深刻な産業公害をもたらしていました。

この公害問題に対して、市民・企業・自地体が一体となって取り組み、公害を克服してきました。その経験を活かして現在は環境国際協力を行っており、国際的にも環境改善のモデルとして高く評価をされている環境都市になります。

その中で私たちは、北九州市のエコタウン事業の取り組みの中で、空き缶のリサイクルを行っている有限会社KARS及び建築現場や工場等から排出される排木材と不要材料として出た廃プラスチックを配合したリサイクルを行っている株式会社エコウッドのリサイクル工場を見学し、とても貴重な体験となりました。



見学の様子

その他

浄化槽Q&A

Q

株ワボタのKZ型で沈殿分離槽の水位が異常に上昇しています。どのように処置したらよいですか？

A

トイレトーパー塊等が破碎されない状態で嫌気ろ床槽を通過し、沈殿分離槽第一室から第二室の移流口を閉塞させている場合があります。

移流口(隔壁天端から約40cm下)に塩ビ管等で空気を吹き込むことで閉塞した異物を除去することができます。



(株)ワボタKZ型Q&A参照

事業報告

法人運営

普及啓発

検査事業

講習会等

表彰

情報

試験・講習

その他

BODと硝化反応の関係について

BODとは、水中の有機物等を微生物が酸化分解するときに必要な酸素量で、単位はmg/Lで表します。

BODの測定は、試料を適正に希釈した後、密栓したフラン瓶内で5日間培養します。このときにフラン瓶内で消費した酸素量がBOD値となり、培養前後の溶存酸素の差から算出されます。

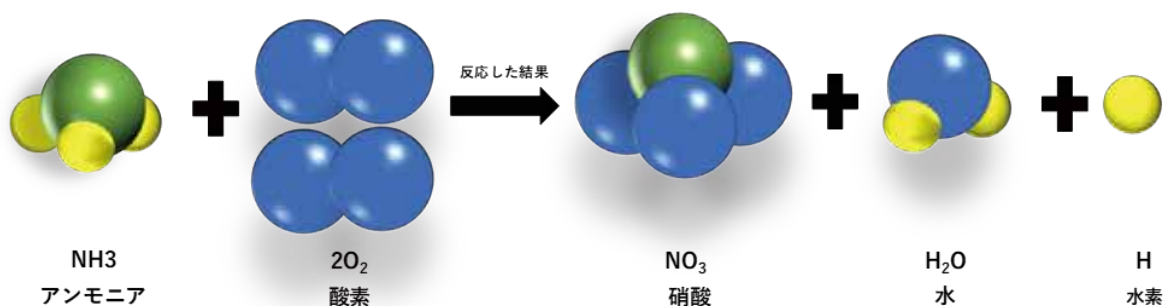
この測定方法は、産業革命とともに深刻な水質汚濁に直面したイギリスにおいて発案されたもので、5日間の培養については、イギリス・テムズ川の流達時間が最長で5日とされていたことが由来となっています。

BODには、C-BOD(炭素性BOD)とN-BOD(窒素性BOD)が存在し、この含量がBOD値として報告されています。

浄化槽処理水中に、アンモニアと、それを酸化する硝化細菌が多く含まれる場合、水中のアンモニア性窒素が亜硝酸性窒素、さらに硝酸性窒素へと硝化(酸化)が進行し、大きく酸素を消費してしまいます。

化学量論的にアンモニア性窒素1mgが硝酸性窒素に硝化されるのに酸素4.57mgが必要となり、仮にアンモニア性窒素5mgが硝化されれば酸素はおよそ20mg消費されます。そして、その消費された酸素量は、N-BODとして算出されることになります。

硝化反応のイメージ図



透視度が高く、綺麗な浄化槽処理水であっても、アンモニア等の窒素性物質が多く存在することでpH低下やBOD値の上昇といった弊害がもたらされるのです。しかし、浄化槽の処理機能が低下しているわけではありません。このような硝化反応は、窒素性物質が存在する限り起こりうるもので、硝化による水質低下を抑制するうえでも、「脱窒」工程を組み込み、窒素を除去することが望ましいといわれる所以なのです。

その他

法定検査の指摘事例

浄化槽法定検査における指摘事例を紹介します。

状 況

好気ろ床槽において、ばっ気攪拌用のエア管が槽底部の散気管受けから外れ、沈殿分離槽にばっ気があり沈殿分離機能が低下していました。



指摘理由

沈殿分離槽の機能は、固形物の沈殿分離と汚泥貯留ですが、攪拌されることでその機能が低下し、処理機能に影響を与える恐れがあるためです。

改善方法など

- ① ユニオン継手を緩め、散気管をアームから取り外し引き上げます。
- ② 散気管を仕切板に沿って真っ直ぐ降ろし、槽底部の散気管受けに、散気管を突き刺すように固定します。
- ③ 散気管をアームに取り付け、ユニオン継手を締めます

(参考資料：維持管理要領書)

事業報告

法人運営

普及啓発

検査事業

講習会等

表彰
情報

試験・講習

その他



篠栗町

今回は、篠栗町をご紹介します。

篠栗町は人口およそ31,000人で福岡市から東に約12kmのところに位置します。鉾立山・八木山・若杉山の峰々に囲まれた緑豊かな町で、中央には多々良川が流れ、その周囲に平地が開けています。

2009年3月には、森林浴を心と体の健康に生かす「森林セラピー基地」の認定を受けています。三方を山に囲まれる豊かな自然を有しながら、福岡都市圏から車で約30分というアクセスのよさです。

古くから篠栗四国霊場としても知られる遍路の地で、森の鼓動に耳を傾けながら癒やしの時間を過ごしてみませんか？

篠栗霊場の歴史

篠栗は、今から千二百年前にお大師様(弘法大師空海)が、真言密教を悟り唐の国(中国)より帰ってきた際に、若杉山(奥の院)を訪れ、加持修法によって人々を救済した地で、古来より若杉山を神仏の集う霊山と仰ぎ山岳信仰や真言密教の聖地として多くの高僧や修行者が訪れてお堂が立ち並び隆盛を極めていたと伝えられている。

時代は流れ、天保年間、早良郡姪浜の僧侶・慈忍(じにん)が、弘法大師(お大師様)を訪ねてこの地を訪れたのが篠栗霊場の始まりといわれている。

慈忍は四国八十八ヶ所を巡拝したその帰りに篠栗村に立ち寄った尼僧であった。四国八十八ヶ所の開祖たる弘法大師も訪れたと伝わるこの村の者達の困窮を垣間見た慈忍は、その救済を目的にこの地にとどまり弘法大師の名において祈願を続け、やがて村に安寧をもたらしたものと伝わる。このことを弘法大師の利益(りやく)であるとした慈忍は、村の者達に四国のそれを模した八十八ヶ所の霊場の造成を提案。呼応した村人達の手によって徐々に石仏がつくられはじめるが、志し半ばに慈忍が没してしまう。

その志を継ぐべく、篠栗村田ノ浦に住むお大師様信仰の念のあつい藤木 藤助(ふじき とうすけ)が、嘉永三年(1850年)に村の有志と相談し、浄財をあつめ仏像を彫り、安政二年(1855年)五人の同行と共に本四国霊場を巡拝し、持ち帰った砂を仏像の仲に納め、村内の八十八ヶ所の聖地に祀った。

これが今にある篠栗霊場の起源であると伝わっています。



〈篠栗町観光協会提供〉



編集後記

新年あけましておめでとうございます。

私は、かいほうに携わって約4年目になりますが、今回150号という特別記念号の編集をさせていただいて、とてもうれしく思っております。いつもと違った記念号の特集で、当協会のかいほうのあゆみや、キラキラ新人奮闘記など見所あるものも掲載しておりますので、ぜひご覧ください。(S)

2019
新年号
特別記念号
No.150

かいほう



発行年月日：平成31年1月1日
発行所：一般財団法人 福岡県浄化槽協会
〒811-2412
福岡県糟屋郡篠栗町大字乙犬966-7
TEL.(092)947-1800
FAX.(092)947-3636

発行人：三浦 正吏
ホームページ：<http://www.fjkyo.or.jp>



この印刷物は環境保護の為、再生紙を使用し、植物油インキによって印刷しました。